

「目標」

平成23年台風15号豪雨災害において、平和町地区、田代前畑地区、池田前畑地区の各地区でもっとも浸水が深かった箇所の上浸水被害の概ね解消(別紙図面1参照)

「目的」

国、県、市で行うことが可能な対策について目標を共有しながら、さらに地域住民の意見を踏まえて検討を重ねた総合内水緊急対策計画(多治見市合流区域浸水対策実行計画)の策定

「期間」

基本的に計画策定後緊急対策は5年間を目標とする。

「対象区域」

別紙図面2のとおり

「検討範囲」

計画の見直し、ハード対策、ソフト対策について検討する

多治見市合流区域浸水対策協議会「方針」

「体制」

協議会組織図(別紙図面3)のとおり

「進行方針・役割」

協議会・・・計画の審査、承認

幹事会・・・計画の協議、策定

作業部会・・・計画の調査、検討

「日程」

協議会・・・初年度は12月初旬、1月末から2月初旬の間、3月末の3回を想定
計画策定後は、年に2回開催予定

幹事会・・・初年度は概ね2週間に1回

11月・12月・3月は第1・第3水曜日の午後から

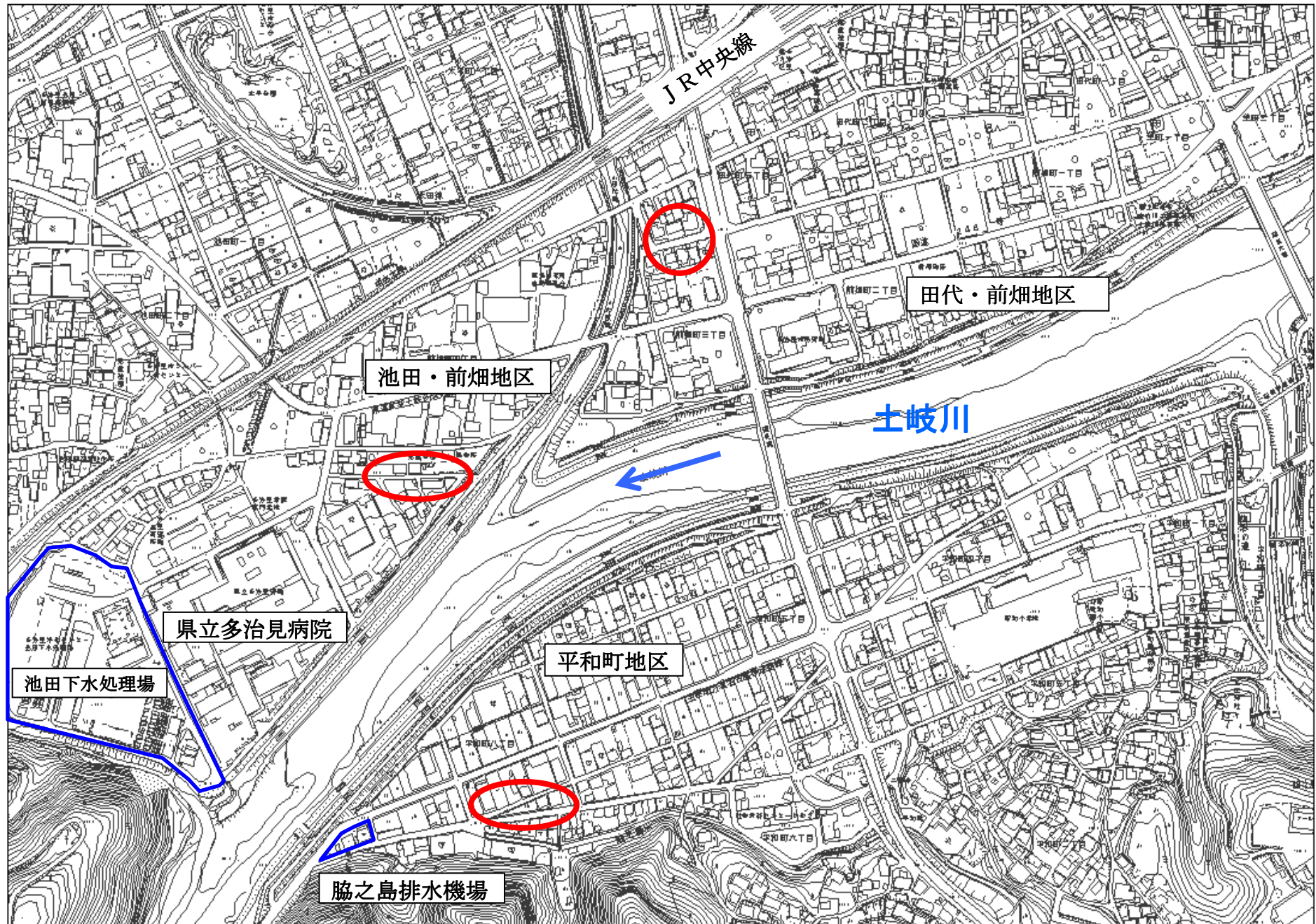
1月・2月は第2・第4水曜日の午後から

計画策定後は年度当初、予算要望期、年度末と必要に応じて開催予定

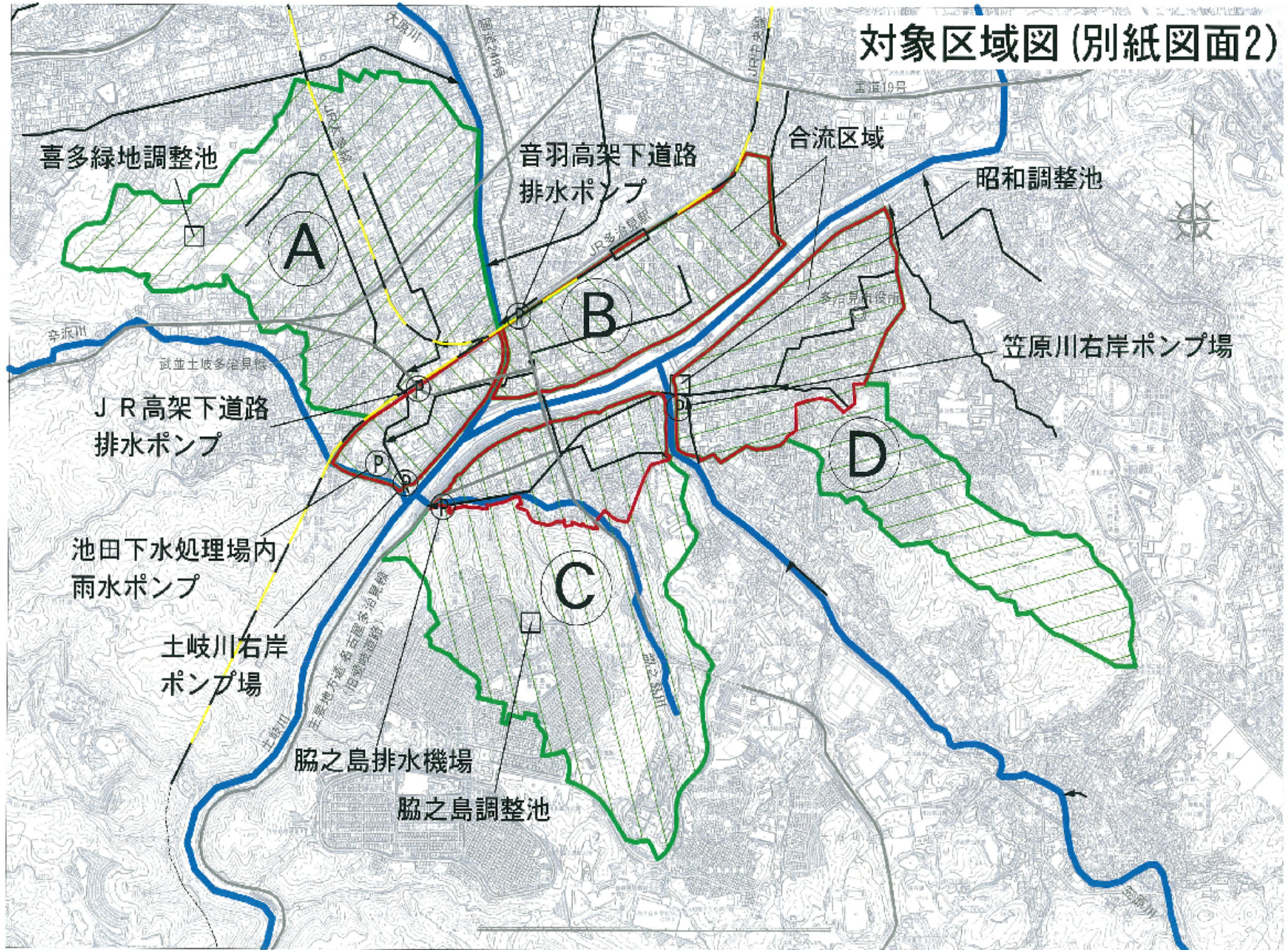
作業部会・・・必要に応じて各部署同士で調整して開催

床上浸水被害解消目標箇所図

別紙図面 1



対象区域図 (別紙図面2)



協議会の組織図

別紙図面3

